

令和5年度町財政の「健全化判断比率」「資金不足比率」「経常収支比率」

財政健全化法に基づく指標として、健全化判断比率、資金不足比率がありますが、いずれも基準値内であることから、財政の健全性が保たれています。実質公債費比率は、令和4年3月本県沖地震災害復旧事業に係る借入に伴い、元利償還金が増加したことで、0.2ポイント増加しました。将来負担比率は、町債償還の着実な進展により借入金残高が減少したことなどにより皆減となりました。

実質公債費比率

一般会計などが負担する地方債償還金（借金の返済）の標準財政規模※1に対する割合の3か年平均値。町が年間どのくらいを借金返済に充てているかを指標化したもの。家計に例えれば、借金返済額の年収に占める割合。

実質公債費比率・将来負担比率ともに基準値内であり、**財政の健全性が保たれている** 状況です。

(単位：％)				
区 分		3年度	4年度	5年度
健全化判断比率	実質赤字比率 (15.0)	－	－	－
	連結実質赤字比率 (20.0)	－	－	－
	実質公債費比率 (25.0)	9.2	9.2	9.4
	将来負担比率 (350.0)	14.0	5.4	－
資金不足比率 (20.0)	水道事業会計	－	－	－
	公共下水道事業特別会計	－	－	－
経常収支比率		88.1	87.6	89.4

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、赤字額がないため「－」と記載しています。将来負担比率は、マイナスとなり負担が発生していないため「－」と記載しています。資金不足比率は、資金不足がないため「－」と記載しています。
()内は、早期健全化基準であり、これを超えた場合は、財政健全化団体（黄色信号）として自主的・計画的な改善が義務付けられています。

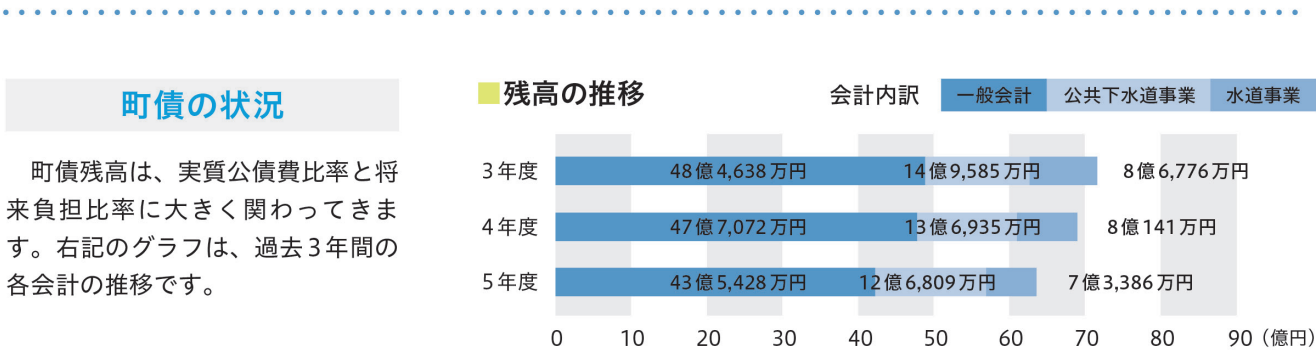
将来負担比率

一般会計などが将来負担する実質的負債の標準財政規模※1に対する割合。将来負担見込額から基金などを控除したものが年間収入の何％に相当するかを指標化したもの。家計に例えれば、借金残高の年収に占める割合。

経常収支比率

経常的経費(人件費や扶助費など)の経常的に収入される一般財源に対する割合。財政構造の弾力性を指標化。比率が低いほど新規事業に充てられる。家計に例えれば、生活費など固定費の給料に占める割合。令和5年度県市町村平均は88.0％。

※1 標準財政規模…その地方公共団体が標準的な行政活動を行う上で通常見込まれる一般財源（使途の特定がない財源）の規模〔桑折町はおおむね38億円程度〕



令和5年度末 町債などの残高

会計区分		4年度末残高(A)	5年度借入額(B)	5年度償還元金(C)	5年度末残高(A)+(B)-(C)
町債	一般会計	47億7,072万円	5,570万円	4億7,214万円	43億5,428万円
	公共下水道事業特別会計	13億6,935万円	4,520万円	1億4,646万円	12億6,809万円
企業債	水道事業会計	8億 141万円	－	6,755万円	7億3,386万円

令和5年度
主な使いみち

重点プロジェクト	(単位：万円)
相馬福島道路伊達桑折IC周辺土地利用検討事業	851
献上桃30周年記念事業	854
地域防災力強化事業	4,756
住宅用再生可能エネルギーシステム設備等設置費補助事業	346
こおり健康楽会事業	211
親子スポーツ・健康事業	304
英語教育推進事業（中学生の異文化体験事業）	232
旧伊達郡役所開庁140周年記念事業	989
活力と賑わいに満ちたまちづくり	
農業の振興（地域おこし協力隊委託事業、有害鳥獣対策事業など）	11,210
商工業の振興（桑折町商工業振興事業、空き店舗出店支援事業など）	759
土地利用の推進（町都市計画マスタープランの見直し、都市再生整備計画第2期策定業務）	304
危機管理に備えた安全安心のまちづくり	
消防・防災の強化（町消防団運営、伊達地方消防組合運営負担金など）	28,773
生活安全対策の推進（防犯灯整備・維持管理事業、交通安全対策事業など）	939
暮らしと自然が調和した豊かさを実感できるまちづくり	
都市緑化・景観づくりの推進（緑地公園維持管理事業）	1,652
道路・交通ネットワークの整備（町道新設改良事業、橋梁維持事業など）	18,779
居住環境の充実（町営住宅の維持修繕・長寿命化、合併処理浄化槽設置整備補助など）	3,183
環境共生の推進（ごみ減量および再資源化推進事業、環境保全啓発看板作成事業）	23
森林環境の保全（ふくしま森林再生事業）	1,356
環境衛生の充実（伊達地方衛生処理組合運営負担金、電動生ごみ処理器購入助成事業など）	9,262

令和6年度
一般会計上半期予算状況

予算補正の主なもの

定額減税補足給付事業（調整給付）	9,772万円
新型コロナウイルス定期接種ワクチン確保事業	2,158万円

健康長寿で元気なまちづくり	
健康づくりと医療の推進（各種がん検診、新型コロナウイルスワクチン接種事業など）	9,010
地域福祉と障がい者福祉の推進（障がい者福祉扶助費、地域生活支援拠点等整備事業など）	32,458
高齢者福祉の推進（敬老の日記念事業、「献上桃の郷」おでかけパス利用助成事業など）	1,661
生涯学習の推進（生涯学習推進基本計画（第3次）策定業務）	231
生涯スポーツの推進（元気な体づくり運動教室、部活動地域移行関係者協議会）	233
活力と賑わいに満ちたまちづくり	
子育て支援の充実（子ども医療費助成事業、ネウボラ事業など）	7,622
乳幼児保育と教育の充実（保育所運営業務、幼稚園運営業務など）	22,159
学校教育の推進（学校給食費保護者負担軽減事業、特別支援教育の充実など）	12,300
交流で絆を育むまちづくり	
観光交流の振興(観光地周遊デジタルスタンプラリー事業、賑わい創出事業（伊達崎マルシェ）など）	4,725
歴史まちづくりの推進（桑折西山城跡を守る会事業補助金）	50
移住・定住の促進（移住定住PR促進事業、若者定住促進事業など）	1,653
シティプロモーションの推進（仙台圏域PR事業など）	708
町民との共創と効率的な行財政運営	
健全で持続可能な財政運営（ふるさと納税受付業務及び返礼品発送事業、コンビニ収納業務）	9,363
行政機能の充実強化（証明書等コンビニ交付サービス、デジタルデバйд対策事業など）	429
誰もが参加できるまちづくりの推進（SDGs推進町民会議事業費補助金）	91
広報・広聴の充実（広報こおり発行・町ホームページ運用管理業務）	483
新型コロナウイルス感染症関連 物価高騰対策関連	
新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金事業（こおりプレミアム商品券発行事業など）	8,098
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（子育て応援商品券給付事業など）	10,689

今年度の当初予算総額は63億2,940万円でしたが、その後の予算補正により9月末の予算現額は、65億7,930万円となりました。

住民税非課税世帯等への臨時特別給付事業	2,097万円
低所得者の子育て世帯への加算給付事業	245万円